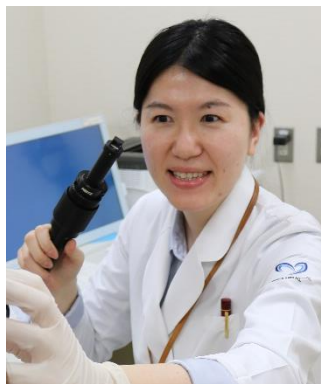


第7回 2023SOERU受賞者概要一覧



大賞（中国経済産業局長賞）

■広島大学病院

水野 優【広島県広島市】

「世界から予防可能な失明を防ぐ」

眼底疾患は早期に治療を開始しなければ失明するため、眼科受診困難により手遅れになる患者が多い。そこでスクリーニングに特化したスマートフォン接続型眼底カメラとAI遠隔眼底読影・治療体制を包括する仕組みを開発し社会実装することで世界から未治療の眼底疾患をなくす。



優秀賞（一般社団法人中国経済連合会長賞）

■ミコクラス合同会社

代表社員 **村尾 晴美**【広島県広島市】

「あらゆるバリアを超える橋を架ける」

これまで無償で提供されてきた「障害を持つ子の保護者が保有する介護の中で得た知識や経験」を、自身が築いたネットワークを活かし収益モデル化。介護で時間的制約がある保護者に働く機会と社会との繋がりを提供し、本ビジネスを通じてバリアのない社会モデルの実現を目指す。



優秀賞（株式会社日本政策投資銀行中国支店長賞）

■株式会社Q A M A R

代表取締役 **二矢川 京子**【広島県呉市】

「インテリアに馴染む防災用品『カマル マルチ ウォータータンク』の展開」

災害時に飲水生活用水の確保に必ず必要になるウォータータンクに今までに無いデザインと機能性で価値と可能性をつける。広口から様々な防災用品を格納、インテリアに馴染む高いデザイン性で目につく所に設置可能。より多くの人に安心を日本や世界に届ける。



優秀賞（独立行政法人中小企業基盤整備機構中国本部長賞）

■合同会社式百円

代表社員 **森脇 香奈江**【島根県松江市】

「貧血女性がイノシシを救う！ジビエのサブスクリプション FeMEETS」

農作物等の鳥獣被害は全国的に増加しており、対策の一環で捕獲されたイノシシの9割は廃棄処分されている。従来は価値が出にくいとされていた夏場の猪肉の栄養学的価値(鉄・たんぱく質・ビタミンB群)に着目。日本人女性の6割が抱える鉄不足と、鳥獣被害の同時解決を目指す。



優秀賞（一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会長賞）

■株式会社Raymaka

代表取締役 **末宗 千登世** 【広島県広島市】

「廃棄される布を価値ある製品にアップサイクル『ZANPUP/ザンプアップ』」

一般では出回らない上質な残反残布生地を買い取り製品化。デザイナーや生地メーカーと製品ごとにチーム編成を行い廃棄される生地が、当たり前使用前に使用される世の中をつくります。



特別賞

■株式会社ナインツリーズ

代表取締役 **歳森 麻美** 【岡山県赤磐市】

「ハンドメイド作家のメンタリングコミュニティ『Decily -デシリー-』」

ハンドメイド作家で生計が成り立つのは少数であり、多くの作家が様々な悩みを有す。自身が元SE、現役作家という経験を活かし、様々なハンドメイド作家を結びつけるメンタリングコミュニティ「Decily -デシリー-」をリリース。「自分らしい働き方ができる社会」をIT技術で目指す。



特別賞

■安田女子大学 現代ビジネス学部公共経営学科3年

地域活性化ゼミ 代表 **谷崎桃花・氏家菜桜** 【広島県広島市】

「人にも環境にもやさしい「Old/New な紙布」をもっと身近に」

江田島市で130年以上の歴史をもつ「紙布(しふ)」に出会い、「紙素材」でありながら繰り返し使用できるテイクアウト用スリーブを提案。広島県内の魅力ある伝統産業品に新たな付加価値をもたらすことで地域経済の活性化を目指す。

SOERU
ソエル

SOERU(ソエル)には、ビジネスに+αの付加価値を添える、必要なサポートを添えるとの意味を込めています。